

# 広畑タイムズ

家庭と学校をつなぐ二小便り

令和3年2月24日発行

第504号

大野第二小学校

校長



## 今まではあまりなかったのですが

22日朝、学校に来てみると校庭を自転車が複数台走った跡がありました。ここ3年ほど、校庭を自転車が走った跡は少しはありましたが、4～5台くらいでトラック沿いに跡がくっきりと残っていたのは、初めてです。



昭和の終わり頃、荒れた中学生達が校庭を我が物顔で自転車を走らせていたことを思い出します。自分たちが部活動で使う校庭に、普通の生徒は自転車で入ろうとは思いません。

平成10年頃に勤務していた学校で、部活動中に大きなけがをした生徒がいます。校庭を前日の帰りにならし、部活動前もならしてから始めるのですが、その日は事前の校庭整備が不足していたのと、前々日の雨で部活動が休みになり、前日夕方に自転車が入ったのを気がつかずにノックを始めたら、イレギュラーバウンドしたボールが生徒のグラブをはめていない手の小指にまっすぐに当たり、開放性骨折のけがをしました。救急車を呼んで医大に運びましたが、緊急手術で5時間、その後も半月ほど入院するけがでした。完全に治った頃には中体連が終わっていました。ショートのポジションをねらっていた彼の落ち込みは大変なものでした。「高校でも野球を続けます。」といった彼の涙を思い出します。

小学校の校庭では野球のノックはしないですけど、学校によってはスポ少のソフトボールをやっているところもありますから、校庭を整備するのは大切なことです。3年前は校庭で野球の練習をしている高校生もいましたし、地域の方がソフトボールの練習に使ったりもしていました。もちろんその方達は、終わった後で校庭を整備してお帰りになっていました。



本校児童が自転車に入ったとは思いませんが、これから中学・高校へと進学するにあたり、部活動で使う校庭はとても大切にしているということ覚えておいてくださいね。

## いったい何の写真でしょうか？



前号で記念誌に使えなかった写真を紹介しましたが、これもそのうちの一枚です。小学生とは思えない方々がたくさん写っています。長い歴史のある学校ですから、いろいろなことがあったのでしょね。そういえば、どこの学校にもある「七不思議」大野二小にもあるのでしょうか？

## 猿にご注意！

先月平市内で出没していた猿と同じとおぼしき個体が四倉町上仁井田付近に現れているという情報が入りました。そこから大野にはあっという間です。猿を見かけたら絶対に近寄らず、すぐに大人に知らせてください。「かわいい」とか「えさをやりたい」というのは人間の勝手な考えであって、野生の動物には通用しません。猿にえさをやろうとした中学生が手をかみつかれ、7針も縫う大けがをしたこともあります。指を持って行かれなかっただけラッキーだったと地元の猟師さんには言われました。



猿に限らず、犬でも猫でも野生の動物とは目を合わせてはいけませんし、手をさしのべてもいけません。人間だって、にらみつけたり指をさしたりしてはいけないのと同じです。